

(公表用様式)

業務再点検結果報告

組織名	総合食料局 食糧部 計画課	連絡先	03-3502-8090
所管する業務の概要	① 主要食糧等に関する総合的な政策の企画及び立案 ② 米穀の需給計画の作成 ③ 米穀の生産の調整及び過剰米処理 ④ 米穀の買入れ及び売渡しの価格の決定並びに米穀の価格の安定に関すること ⑤ 食糧部の所掌事務で他の所掌に属しないものに関すること		

1. 基本的な心構え・行動

・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
○ 食糧部職員として、事故米問題の反省を踏まえ、 ① 週1回、全職員が業務に対する意識の共有を図る場を設けている。 ② 疑義情報を受けた際には、関係部署に対して迅速に情報提供し、適切な対応を行っている。 ③ 報告・連絡・相談の徹底を図り、適切な情報共有及び対応に努めている。 ○ 外部からの問い合わせは、相手方の求めている内容を把握し、わかりやすい返答を心がけている。また、他部署でなければ返答できない内容の場合には、たらい回しとならないよう担当部署の確認をして取り次ぎを行っている。	○ 更に適切な問い合わせの対応を行うため、各職員が課内で行われている業務を把握できるよう情報共有を進める。 ○ 「農林水産省ビジョンステートメント」は、課内全職員が認知しているが、更に認識を深めて業務に努める。

2. 政策・事業等の企画立案・推進

・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
○ 企画立案にあたっては、	○ ホームページの掲載情報を、より国民に分かりやすい

<ul style="list-style-type: none"> ① 国民を対象としたアンケート結果 ② 都道府県担当者からの意見 ③ 地方組織が把握している国民の意見や地方組織の意見等を参考にして行っている。 ○ 政策・事業等の推進にあたっては、 <ul style="list-style-type: none"> ① ホームページでの情報公開 ② 都道府県担当者に対する説明会 ③ 地方組織を通じた情報発信等により行っている。 	<p>ものとするよう努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 国民の意見やニーズをより多く収集するよう努める。
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------

<h3>3. リスク管理</h3>	
<p>・現在行っている取組や工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事故米問題を教訓として、米穀の不適正流通を排除するための検査方法を確立し、適正流通の確保に努めている。 ○ 予定価格や個人情報などの機密情報が漏洩しないよう管理の徹底を行っている。 ○ 職員間で気づいた点を指摘しあうことにより、互いに注意喚起している。 ○ 発生したミスについて、その防止策を検討するとともに、これらの内容を周知して、問題の発生防止に役立てている。 ○ 資料作成にあたっては、複数の者による確認を行うことによりミスの排除に努めている。 ○ 米穀の適正流通を確保するため、食糧法において出荷販売事業者に対する遵守事項の策定を進めている。 	<p>・点検によって得られた課題とその改善策</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 調査の不適正事案を教訓として、引き続き、調査の実施状況に問題がないか点検を行いながら、各種の調査結果の適正性を確保していく。

<h3>4. 食の安全に関する取組</h3>	
<p>・現在行っている取組や工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事故米問題の反省を踏まえ、食用不適米穀を流通させない制度への変更を行った。 	<p>・点検によって得られた課題とその改善策</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 職員全員が今後も引き続き、過去の事件の反省・教訓を風化させないよう食の安全意識の維持向上に努める。

<ul style="list-style-type: none"> ○ 米穀の安定供給を確保するため、不作に備えた備蓄を適切に行っている。 ○ 米粉の利用促進において、小麦アレルギーの方にも配慮した適切な表記が行われるよう、関係者への指導を行っている。 ○ 食品の安全確保に関する一斉研修で得た知識を活かして業務を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 一概に関係業界の食の安全に対する意識が高いと言いきれないことから、関係業界に対しても食の安全意識を高揚してもらうよう指導に努める。
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>5. その他の重要な取組</p>	
<p>・現在行っている取組や工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 関係職員の政策に対する認識の温度差が発生することのないよう、可能な限り関係職員を議論に参加させている。 ○ 課内職員間であっても、接遇に努めることにより良好な関係を保ち、報告・連絡・相談がしやすい職場環境を構築している。 	<p>・点検によって得られた課題とその改善策</p>